

# 病院と地域をむすぶ



2016年9月号

発行：総合病院 南生協病院

8月実績

一日外来患者数:835.4人 一日入院患者数:276.2人 ベッド稼働率:89.7%  
救急車:275台 手術数:119件 紹介件数:494件

## 患者様の退院支援をより充実させています

4月の診療報酬の改定に伴い、より早期かつ細やかに入院患者様の退院支援を行うことを目的に病院の退院支援の体制が変わりました。病棟に専任の退院支援職員が配置され、相談連携室の退院支援看護師・医療ソーシャルワーカーがこの病棟専任を担っております。また、退院支援及び地域連携業務を担う部門(主に退院調整)には、医療ソーシャルワーカーが専従で1名・兼任で退院支援看護師2名・医療ソーシャルワーカーが2名います。

具体的な支援内容は、退院までに社会資源等の準備が必要な患者様には、入院早期(1週間以内)に面談をさせて頂いています。そして、今後の方針を話し合う病棟カンファレンスには週2回全病棟に参加し、医師・病棟看護師・リハビリなど多職種で問題を共有化し方針を考えチームでアプローチしています。また、患者様が利用されます医療・介護事業所とは定期的に面会、時には訪問し、安心して利用して頂けるような関係作りに努めています。地域での支援が必要な方には「おたがいさまシート」を活用し組合員さんの支え合い助け合いの力を借りています。

診療報酬では早期退院が評価されていますが、それと同時に相談連携室では患者様の思いに寄り添い患者様主体となる、医療・介護との連携、行政との連携、地域・組合員さんとの連携とつながりを持ちながら患者様が住み慣れた地域で安心して生活できるような支援に努めています。

2016年9月26日 相談連携室 三坂美帆

## 今年も大規模震災訓練があります

11月30日(水) 14時から、大規模震災訓練があります！

ことしで10回目をむかえる南生協病院の大規模震災訓練、ことしは水曜日におこないます。

訓練では運ばれてくる模擬患者さんは症状や状態に合わせて「トリアージ」をおこない、適切な治療ゾーンにはいるよう訓練しています。

この訓練に先立って机上訓練「エマルゴトレーニング」を11月5日(土)の午後からおこなうのですが、こちら本番さながらの迫力と緊張感で臨みます。

「もしも」近隣で大災害が発生したら？南生協病院はいつも真剣に向き合っていて臨んでいます。

防災委員会 事務局 小山田友保

